

市内の小・中学校で英語を教えているA.L.T.（外国語指導助手）の皆さんが、久慈で生活して感じてきたことを紹介するコーナーです。

## My life in Kuji

**ムハンマド・リズキ・アブマーさん**  
 豪メルボルン・28歳 / 久慈湊小、小久慈小、大川目小、夏井小、平山小、久慈中、夏井中を担当



### 大好きな日本食はたこ焼き

初めてたこ焼きを食べたのは、メルボルン市にある日本食レストランだったと思います。あまりのおいしさに感激し、その衝撃の出会いが数年前に訪れた大阪でたこ焼き器を買うことにつながります。家族にたこ焼きを作ってもらえると、とても喜んでくれました。最初は焼くのが難しく、ストレスに感じたこともありましたが、今では自分で作るたこ焼きにも十分自信を持てるようになりました。

でも、どうして私はこんなにたこ焼きが好きなんですか？自分でもわかりません。生地も、タコも、トッピングやソースの味も好き。熱々のたこ焼きを、ハフハフしながら食べるのも大好き。歩きながらも食べられるし、友達とテーブルを囲んで食べることもできます。自分で焼くのも楽しいのです。先日の友達とのたこ焼きパーティーではずっと焼く係をしていました。友達が交代しようかと聞いた時も、私は「大丈夫！」と答えましたが、それは本心です。とにもかくにもたこ焼きが大好きなのです。

市民

## センターだより

長内市市民センター  
 ☎52-7400



地元の魅力みっけ隊

### ～小屋畑川源流を訪ねて～

長内市市民センターでは、自然散策や地元企業の見学など、地域の魅力を再認識する「地元の魅力みっけ隊」事業に取り組んでいます。5月16日は長内川の会の発案で、18人が参加して、今後切り替え工事が予定されている「小屋畑川」の源流を訪ねました。芦ヶ沢付近と宇部町滝ノ沢地区を結ぶ林道から入り、川をさかのぼっていくと、目の前に広がるのは静かに水をたたえた沼地や花びらの落ちた水芭蕉の群落。倒木をまたぎながら進んだ先、たどり着いた斜面は、イメージとは違う、ジワっと染み出るような水源でした。

源流の見学後は、滝ノ沢地区にある宮城建設宇部採石場を見学させていただき、見たことのない光景に参加者は大感激。大好評の事業となりました。これからも知られていない地元のお宝を探しにいきたいと思います。

これからも、センター事業が家族でも参加しやすいものとなるよう、取り組んでいきます。

## 協力隊 OB.OG 通信

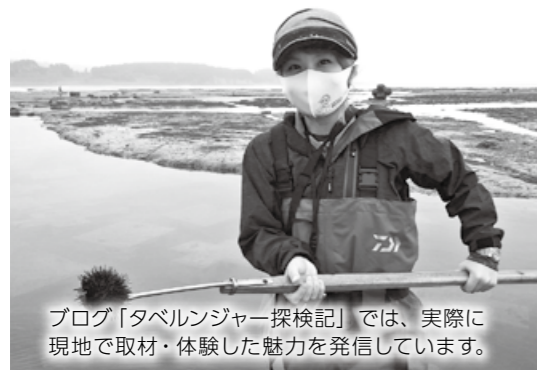
**藤織 ジュン さん**  
 (ふじおり・じゅん 30歳)

2015年着任。東京都北区出身。2018年に協力隊を卒業し、現在は合同会社プロダクション未知カンパニー代表社員を務める

### 来年は寅年！虎の勢いで地域を盛り上げます

藤織ジュンです。昨年もコロナ禍の影響で、観光PRの仕事は厳しい時もありましたが、良いこともたくさんありました！自社で開発した『さんぴくー北三陸山菜ピクルスー』が岩手県のふるさと食品グランプリ（岩手うんめえ～もん！！グランプリ）で最優秀賞を受賞。10月末にはお笑い芸人のE X I Tのお二人がアンバーホールで公演を行った際、市内の観光案内と動画の撮影・編集をさせていただきました（久慈市公式YouTubeで続々公開）。インターネットでの情報発信としてInstagram『まいにち北三陸』や久慈地域の海産物の魅力を伝えるブログ『タベルンジャー探検記』を運営する中で、温かい応援コメントもたくさんいただきました。

春にはエキストラ出演した映画『永遠の1分』の公開もあります。牛歩でゆっくり成果を出した丑年を終え、寅年は虎の勢いで、さらに地域を盛り上げるお仕事を発展させていきたいと思っています！



ブログ「タベルンジャー探検記」では、実際に現地で取材・体験した魅力を発信しています。

●地域おこし協力隊…移住定住促進を目的に、都市部からの移住者に対して市が委嘱。カフェを中心とした地域の活性化、新規漁業者の確保や水産物の高付加価値化への取り組み、農泊事業の実践と推進、地域資源の商品開発・販路拡大PRなどを行います。



Name

**熊谷 好行 さん**

くまがい・よしゆき（長内町・68歳）

Profile

・久慈市交通指導隊 隊長

## きらり人輝く

子どもの交通安全教室や、飲酒運転根絶の呼びかけなど地域の安全を守る交通指導員

### 子どもたちの安全のために

11月30日に市内では初となる「県民の交通安全功労者」として表彰を受けた熊谷さん。昭和56年に市の交通指導員に任命され、平成12年からは久慈市交通指導隊の隊長として活躍しています。

■交通指導員として、どのような活動をしているのでしょうか？

私は、朝に長内小学校の前で交通指導を行っています。子どもたちは、何かに夢中になると思いがけない行動を取る時があるので、いつも気が抜けません。安全を確保するためにも車が完全に停止してから横断させることを心掛けています。子どもたちの安全のためにも、運転する人は交通ルールやマナーを守ってほしいです。

また、学校を訪問して交通ルールや自転車の乗り方などを教える交通安全教室も大事な活動です。

■指導員になったきっかけは？

大川目駐在所の警察官から声を掛けられ、1カ月掛けて口説かれたのがきっかけです（笑）。日々、当たり前前に業務をこなしてきただ

けのつもりでしたので、このような表彰を受け驚いています。イベントなどに自分の子どもを連れていくことができず、申し訳なく思ったこともありましたが、これまで支えてくれた家族には、本当に感謝しています。

■活動を通じて感じることは？

子どもたちと接する機会も多いので、その成長を見守れることは、楽しみの一つ。中学校に上がっても、覚えていて声を掛けてくれる子もいたのは嬉しかったです。

近年は、自営業者の減少もあってか、交通指導員のなり手が不足している状況です。多くの人に、地域や自分の子どもたちの安全に興味を持っていただき、活動に加わってくれる若い人が出てきてくれたらうれしく思います。

## 集まれ！元気の輪

### コーラスけやき

代 表：八屋 ひろ子さん  
 活動場所：小久慈市民センター ☎59-3051  
 活 動 日：毎月火曜日 19時30分～21時30分

記念コンサートに向けて練習にも力が入ります



いつも笑顔のサークルです

コーラスけやきは、平成8年から活動を始めた、練習中も笑いの絶えないサークルです。男女17人で、ソプラノ、メゾソプラノ、アルトの3パートに分かれて、コーラスを楽しんでいます。メンバーとの会話や、美しい歌声は気分転換になり、ストレス解消にもなります。会員は随時募集中で、見学も大歓迎です。

新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期となりましたが、25周年を迎え記念コンサートを1月16日(日)13時30分からアンバーホールで開催します。心を一つに練習を続けてきました。会場でお待ちしております！